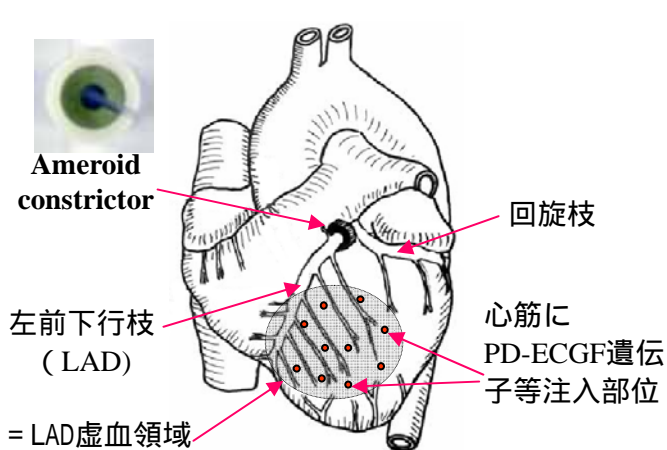
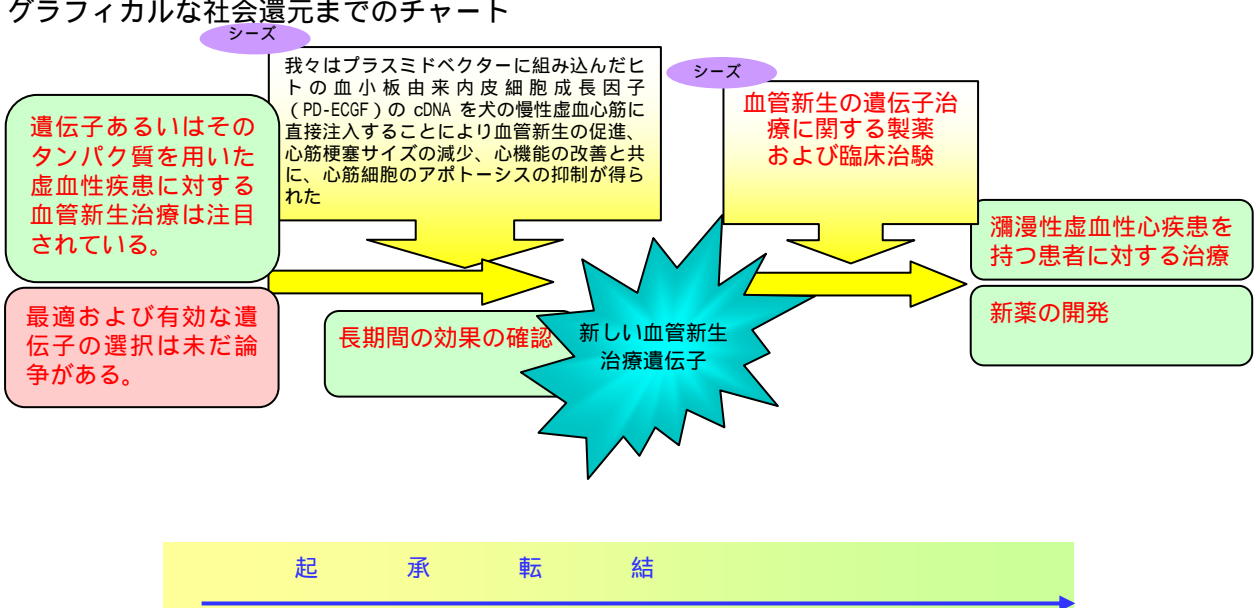


福井大学研究シーズデータ

名前・学部・学科等	李偉・医学部・外科学 2				
研究情報の分類	シーズ 特許 新製品 分析/解析 調査				
研究分野の分類	1 3	以下の 1 8 項目から一つ選び番号を左欄に記入する。 1.物理系 2.エネルギー系 3.化学系 4.バイオ系 5.環境系 6.海洋・宇宙系 7.交通系 8.機械系 9.材料系 10.電子・電気系 11.情報系 12.建築・建設系 13.医学系 14.健康・保険系 15.看護・福祉系 16.農業・林業系 17.水産・畜産系 18.その他			
重点研究分野への該当	I T ナノ バイオ 環境・エネルギー その他				
キーワード(5 個以内)	虚血性心疾患 血管新生 遺伝子治療 再生医療 血小板由来内皮細胞成長因子				
研究情報の名称	虚血心筋に対する血小板由来内皮細胞成長因子を用いた遺伝子治療の遠隔期効果の検討				
<p>概要</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>我々はプラスミドベクターに組み込んだヒトの血小板由来内皮細胞成長因子 (PD-ECGF) の cDNA を犬の慢性虚血心筋に直接注入することにより血管新生の促進、心筋梗塞サイズの減少、心機能の改善と共に、心筋細胞のアポトーシスの抑制が得られるという、これまで他の血管新生因子に見られなかった成果を得た。これは経皮的冠動脈形成術 (PTCA) や、冠動脈バイパス術 (CABG) などの実施が不可能な、心移植以外に救命の道がない末期的虚血性心疾患患者に対して、従来の遺伝子治療の壁をうち破る可能性を秘めている。</p> </div> </div> <p>しかし、血管新生の促進は、腫瘍の増殖や転移巣の拡大などに対しては病勢促進に働く可能性が危惧され、臨床で同様の試みを行う前に、長期間にわたって PD-ECGF 血中濃度が高値を持続することがないこと、あるいは心臓及び他の臓器への影響がないことを確認する必要がある。そこで本研究では、慢性虚血心筋モデルとして作成したビーグル犬に PD-ECGF 遺伝子を導入し、経時的に Positron emission tomography (PET) による心筋局所血流量ならびに心筋代謝を測定し、また心エコーによる心機能の変化を評価することにより、当遺伝子治療の遠隔期効果を検討するとともに、経時的な血液生化学検査の異常値の有無、各臓器の病理学的異常の有無を長期にわたり評価することを目的とする。</p>					
<p>グラフィカルな社会還元までのチャート</p> 					
関連している企業・大学・団体等	無し				
関連する特許 1 件	無し				
関連する論文 1 編	Li et al. Gene Therapy for Chronic Myocardial Ischemia Using Platelet-derived Endothelial Cell Growth Factor in Dogs.				